希望の鐘
羽黒小学校通信
令和８年１０月

保護者・児童の学校評価アンケート
令和８年　前期集約結果

向寒の候　保護者の皆様には日頃より本校教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本年度の前期を振り返って、保護者・児童の皆さんにアンケート評価をしていただいたものをまとめました。数値は小数点以下を四捨五入していますので、ご了承ください。皆様からのご意見を基に、今後の学校の教育活動を見直してまいりたいと思います。後期に入り、子ども達も様々な活動に意欲的に取り組み、頑張っています。これからも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

Ａ　とてもそう思う　　Ｂ　そう思う
Ｃ　あまりそう思わない　　Ｄ　まったくそう思わない

１　≪基礎学力の保障≫
Ｑ：教職員は、基礎的な学力が身に付く分かりやすい授業をしている。（保護者）
Ｑ：先生は、勉強がよく分かるように教えてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２５％	６７％	８％	０％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	５９％	３７％	３％	１％

保護者・児童ともに、ＡとＢを合わせると、９０％を超える評価を得ています。今後も教職員の力量向上に取り組み、分かりやすい学習指導をするよう努めます。

２　≪学習意欲の喚起≫
Ｑ：教職員は、子どもの興味や意欲を高めるような授業をしている。（保護者）
Ｑ：先生は、「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」と思うような授業をしてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２６％	６５％	９％	０％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	４９％	４２％	８％	１％

保護者・児童ともに、ＡとＢを合わせると、９０％以上の評価を得ています。その日の課題を設定し、児童が興味関心をもって主体的に取り組む形を目指しています。今後も、児童の学習意欲が高まる授業づくりに力を入れ、学力向上を目指します。

３　≪学習の支援≫
Ｑ：教職員は、子どもに応じた学習支援を行っている。（保護者）
Ｑ：勉強が分からないときは、先生が手助けをしてくれる。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２３％	６５％	１２％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	６３％	３２％	５％	０％

児童からは９０％を越える評価を得ており、「とてもそう思う」も６割を超えました。これからも、個々の児童に寄り添い、きめ細かい指導ができるよう努めます。

４　≪児童理解≫
Ｑ：教職員は、児童一人一人を理解し、活躍の場を設けている。（保護者）
Ｑ：先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２５％	６２％	１２％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	６０％	３２％	６％	２％

児童の活躍を認め、一人一人の個性に合わせて、努力できた部分を評価し、達成感が得られる指導を心がけていきたいと考えます。

５　≪グループ学習≫
Ｑ：子どもは、自分の考えや意見をはっきり伝えることができる。（保護者）
Ｑ：わたしは、一人で勉強するより、グループや学級の友達と話し合いながら学習する方が好きである。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	１６％	５５％	２８％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	５４％	３０％	１２％	４％

児童は、複数で話し合いながら進めるグループ活動に慣れてきており、考えを相手に伝える技能を伸ばしてきています。家庭でも、親子の会話の中で、自分の考えを家族に伝える場面を設けていただき、機会を増やしていただけると幸いです。

６　≪グループ学習≫
Ｑ：子どもは、友達と協力して学習に取り組んでいる。（保護者）
Ｑ：わたしは、グループや学級の友達といっしょに勉強するのが楽しい。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２４％	６６％	９％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	６２％	３０％	７％	１％

児童は、個人で学習するよりもグループや友達と一緒に考える学習形式を好む傾向があります。意見を交流することで、お互いの主張を調整するスキルも身についてきます。

７　≪グループ学習≫
Ｑ：子どもは、先生や友達の話をしっかりと聞いている。（保護者）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	１９％	６３％	１７％	１％

８割以上の児童は、話がしっかりと聞けていると考えます。ただ、場面に応じて不十分な場合もありますので、授業中や学校生活の場面を通して、話を聞く態度や、聞く力を身につけるための指導を続けていきます。

８　≪交友関係≫
Ｑ：わたしは、友達を大切にしている。（児童）

児童	A	B	C	D
Ｒ８	６２％	３４％	３％	１％

児童は、友達を大切なものと考え、関わっていることがわかります。お互いに相手を尊重し合うことで、自己肯定感も高まります。これからも、自他ともに大切にできる心を育てていきたいと考えます。

９　≪いじめのない学校づくり≫
Ｑ：教職員は、いじめのない、安心して学校生活を送ることのできる学校、学級、集団づくりに取り組んでいる。（保護者）
Ｑ：わたしの学級は楽しく、教室は安心できる場所である。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２２％	７１％	６％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	５０％	３８％	９％	３％

いじめ根絶に向けて、学校も努力をしていますが、集団生活をしている中で、嫌な思いをする児童が出てきてしまうことも事実です。事案が発生したら迅速に対応し、解決に向けて全力で取り組みたいと考えます。家庭とも連携を取り、対応していく必要も出てくると思います。気になる事がありましたら、いつでも学校にお知らせください。

10 ≪社会的な規範について≫

Ｑ１：教職員は、子どもに思いやりの心や命を大切にする指導をしている。（保護者）

Ｑ２：教職員は、子どもに社会のルールを養う指導をしている。（保護者）

Ｑ：学校で、「命の大切さ」や「社会のきまり」を教えてもらっている。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８ Q1	２６％	６７％	７％	０％
Ｒ８ Q2	２３％	７１％	５％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	５７％	３６％	６％	１％

保護者・児童ともに、ＡとＢを合わせると、９０％を超える結果となりました。今後も、思いやりの心、命の大切さや守るべきルールについて、繰り返し指導を続けていきます。

11 ≪挨拶について≫

Ｑ：子どもは、家族や地域の人にあいさつをしている。（保護者）

Ｑ：家族や地域の人にあいさつをしている。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２０％	６０％	１９％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	４３％	４０％	１４％	３％

あいさつは生活規律の柱の一つとして扱っていますが、満足のいくところにまでは達していない状況です。児童自身は、あいさつができていると感じていますが、保護者や地域の方からすると、全員に元気にあいさつして欲しいという願いがあります。みんなが、気持ちの良いあいさつができるよう、継続して指導していきます。

12 ≪基本的な生活習慣について≫

Ｑ：子どもは「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付いている。（保護者）

Ｑ：早寝・早起きをし、朝ごはんを食べている。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２４％	５０％	２４％	２％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	３８％	４２％	１４％	６％

「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が十分にできているとは言えない状況です。規則正しい生活や、朝食の有無は、昼間の活動にも影響を与えます。学校でも食育指導を進めながら、家庭の協力を得つつ、児童の健康増進に努めたいと考えます。

13 ≪勤労・奉仕について≫

Ｑ：子どもは、家庭内で決められた仕事やお手伝いをしている。（保護者）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	１４％	４８％	３３％	５％

Ｃ評価が３０％超と少し多めになっています。学校では、係活動や委員会、毎日の清掃活動など、責任をもって取り組まなければいけない場面が多くあります。ご家庭の中でも、役割を決め、子どもたちが責任をもち、貢献ができる場を設定していただけると、自己肯定感が高まると考えます。

14 ≪教育相談等について≫

Ｑ：学校は、担任との面談や子どもとの教育相談などが充実し、相談がしやすい。（保護者）

Ｑ：学習や生活などについて、学校の先生に相談しやすい。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	１９％	６１％	１９％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	３７％	４３％	１６％	４％

「Ｃ・Ｄ」の回答も２割ほど見られました。年間２回以上実施している定期教育相談だけでなく、日常の声かけや悩み事相談についても、話しやすい工夫を進めていきたいと考えます。

15 ≪情報の発信について≫

Ｑ：学校は、通信やホームページなどの方法で情報をよく発信している。（保護者）

Ｑ：わたしは、学校や学年からのお便りや、ホームページをよく見ている。（児童）

保護者	A	B	C	D
Ｒ８	２１％	６８％	１０％	１％

児童	A	B	C	D
Ｒ８	２１％	３３％	３３％	１３％

保護者の方にはよく見ていただけていますが、児童は関心が薄いようです。ホームページ上では、学校の活動の様子を、家庭にお伝えできるよう努めていきます。個人情報・人権保護の問題もありますので、情報の発信の仕方には配慮しつつ、今後も、地域のみなさんに分かりやすくお伝えできるよう努めていきたいと考えます。

16　≪健康・安全について≫
Ｑ：学校は子どもの安全確保や健康管理のための取り組みを十分行っている。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	１７％	７４％	８％	１％

昨今、熱中症対策・不審者対策・アレルギー対応など、安全・健康のために気をつけなければいけないことが多岐にわたります。日頃からの備えがますます必要だと考えます。学校では、児童の命を第一に考え、迅速に対応することができるように、準備を整えていきたいと考えます。

17　≪健康・安全について≫
Ｑ：学校の施設・設備(校舎,体育館,校庭等)は、よく整備され管理が行き届いている。（保護者）
Ｑ：校舎・体育館・運動場など、学校の設備はきれいに整っていて使いやすい。（児童）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	１９％	７３％	８％	０％

児童	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	６２％	３４％	３％	１％

児童が安心安全に生活できるように、学校設備については、毎月の点検を実施し、必要に応じて修繕を進めています。

18　≪学校の教育活動について≫
Ｑ：わたしは、学校の教育活動について満足している。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	２２％	６８％	１０％	０％

ＡとＢを合わせると、９割の方から満足の回答がいただけました。今後も、高い評価が維持できるように、職員一丸となり、努力をしていきます。

19　≪地域連携について≫
Ｑ：学校は、地域を大切にし、地域素材を生かした活動に積極的である。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	２４％	６２％	１３％	１％

コミュニティをはじめ、周辺地域の多くの方々のご協力をいただき、学校は様々な行事・活動ができていると感じています。今後も、歴史・環境など、地域の特徴を生かしながら、特色ある取組を進めていきたいと考えます。

20　≪地域連携について≫
Ｑ：学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	１８％	６６％	１５％	１％

８割ほどが、地域連携がおおむねできているという回答でした。これからも、地域・家庭と連絡を密にして、なお一層連携を深めていきたいと考えます。

21　≪地域連携について≫
Ｑ：学校は、保護者や地域の意見や考えを大切にし、教育活動に生かしている。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	１６％	６８％	１５％	１％

ＡとＢを合わせると８割を越え、おおむねできているという回答でした。保護者の方や地域の方からのご意見を伺う機会を増やし､地域と共に進めていく教育活動をめざしていきたいと考えます。

22　≪総合評価≫
Ｑ：わたしは子どもを安心して通わせている。（保護者）

保護者	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
Ｒ８	３１％	６２％	７％	０％

ＡとＢを合わせると９割以上という結果でした。日頃より本校の教育活動全般に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後も、地域・家庭からのご期待に応えられるように、一層努力してまいります。